

2019年10月7日

各位

株式会社ジェイ・エム・エス
(コード番号 7702 東証第1部)

出雲工場に太陽光発電システム導入のお知らせ

株式会社ジェイ・エム・エス(本社:広島県広島市、代表取締役社長:奥窪 宏章)は、SDGs[※]の達成に向けた取り組みの一環として出雲工場(島根県出雲市)に太陽光発電システムを設置し、10月より新たに再生可能エネルギーの活用を開始しました。

当社は、地球温暖化対策など環境への対応は重要な課題と認識しており、本社、工場、営業所を含む国内の全事業所で省エネ設備への更新やLED照明に変更する等、省エネに寄与する活動を推進しています。

この度、省エネ及びCO₂削減を実現するため、出雲工場に再生可能エネルギーである太陽光発電システムを導入いたしました。発電能力は850kWで年間発電量854,000kWh(初年度)を見込んでおり、一般家庭100世帯以上分の年間電力消費量を賄う能力に相当します。発電した電力は、出雲工場の生産活動に活用します。

当社はこれからも事業活動にともなう環境負荷の低減を図り、持続可能な社会の形成に貢献してまいります。

※SDGs: Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)

2015年9月に国連で採択され、2030年までに持続可能な社会の実現を目指すために、世界が共通して取り組む「すべての人に健康と福祉を」、「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」など、17の目標と169のターゲットからなる国際目標です。



～ 太陽光発電システム 概要 ～

設置場所: 出雲工場
パネル数: 3,014枚
発電能力: 850kW
発電量: 800,000kWh/年[※]
CO₂削減効果: 430t/年[※]
※予想される量の20年平均値



以上

～ お問い合わせ先～

経営企画本部 TEL 082-243-9059 / FAX 082-243-5924